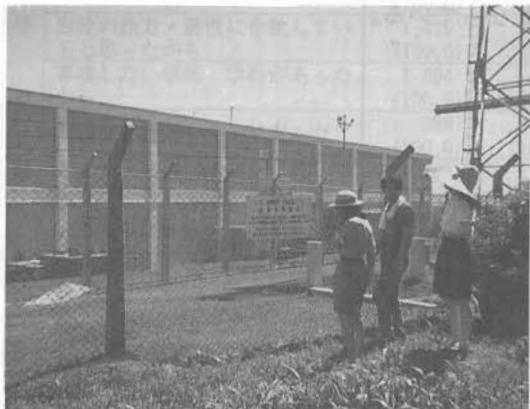


サークル紹介

社会科学研究会です

法学部学生 吉永 博



「激動の世紀」とよばれた20世紀でしたが、90年代はその総決算のときとなろうとしているのではないでしょうか。

ソ連社会の崩壊的危機、ドイツ統一、中東危機の爆発、アメリカ経済の危機、世界恐慌の谷間の上を綱渡りする世界経済……。「冷戦終結」「平和の時代」という言葉を嘲るように現実の世界は20世紀最大の激動へむかっています。

私たち社会科学研究会はこの時代の激流に押し流されてしまうのではなく、主体的な人間として立ち向かって生きていくために学習や討論を行なっています。

現在部員は男女10人。文化サークル連合事務室で毎週火曜日の放課後集まっています。月1回くらいで“LONG CHAT”という会報を出しています。サークル員が自分の考えたことや、学習したことなんかについて、いろいろ書いているんで、読んで下さい。投稿も募集しています。

みんな、気軽に討論にJOINTして、一緒にいろんな社会問題について考えよう。(写真：沖縄の「日の丸」焼き捨て裁判被告知花昌一さんと。グリーンベレー基地前)

国際交友会

経済学部学生 川空 幸司



写真は、昨秋に西条で行われたウェルカムパーティーの時のものです。このサークルでは週1回のミーティングと、年3回のパーティー、年に数回開かれる留学生向けチャリティバザーへの参加や、スポーツ大会等を行なっています。

「国際都市・広島」というのはよく耳にする言葉ではありますが、実際にはなかなかピンとこないのが現状ではないかと思います。私達は、留学生を含めた外国人と仲良くなるためには学生の立場で何ができるのかということを考えながら、「国際都市・広島」という言葉に実感がもてるようになりますことを目標に活動しているのです。

留学生の人から話を聞くと、改めて日本とは違う習慣や日常生活の違いに驚くことがあります。異國の人からもたらされるその国についての知識や情報等は私達が広い視野をもつことの手助けになり、日本という国をどのように捉えているのかを聞くことは、私達に違った視点から日本を見直す機会を与えてくれます。これからも目標に近づくために頑張っていきたいと思います。